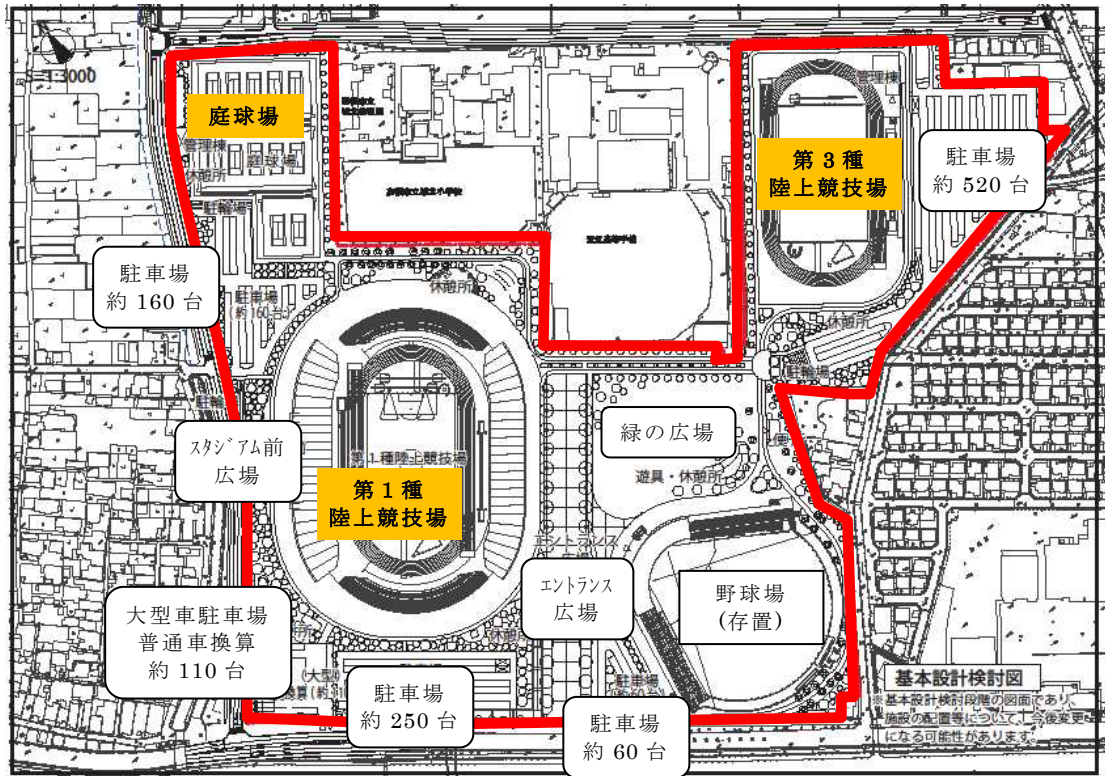


1 (仮称) 彦根総合運動公園整備計画の検討状況について

(1) 施設規模等の検討

第 1 種陸上競技場の収容人数やスタンドの屋根の架設範囲、照明設備の形式などについて検討の上、9 月中に公園整備基本設計を取りまとめる。

(2) 公園整備基本設計検討図



(3) 公園整備スケジュール

項目 \ 年度	平成26年度 (10年前)	平成27年度 (9年前)	平成28年度 (8年前)	平成29年度 (7年前)	平成30年度 (6年前)	平成31年度 (5年前)	平成32年度 (4年前)	平成33年度 (3年前)	平成34年度 (2年前)	平成35年度 (1年前)	平成36年度 (開催年)	平成37年度 (1年後)	平成38年度 (2年後)
都市公園設計計画 (基本構想・基本計画) (公園設計)		基本構想・基本計画	基本設計	実施設計									
市道拡張計画との整合													
都市計画決定													
公園敷地の拡張													
基盤整備 (既存施設解体・基盤工事、 地盤対策工事)													
公園整備工事			基本設計条件 の検討	基本設計	実施設計			第1期工事					第2期工事
建築施設計画設計													
建築施設工事													
供用開始準備													
住民説明													
住民参画 (基本構想～実施設計) (施設整備) (管理運営)						住民参加イベント等							
関係競技団体等との調整													
										供用開始 ↓ リハール大会開催	第24回 全国障害者スポーツ 大会開催		
												運営ボランティア組織等による イベントやワークショップ等	

2 県立社会体育施設の整備検討状況について

(1) 移転整備を行う施設

- 新県立体育館 ・びわこ文化公園都市に移転整備。今年度基本計画策定および民
活可能性調査を実施予定。基本計画策定に向けた意見を求める
ため新県立体育館を核としたスポーツ・健康づくり拠点に向け
た「施設整備検討懇話会」を開催。

(2) 大規模改修を行う施設

- 琵琶湖漕艇場 ・老朽化が著しいことから、湖上スポーツの拠点として、また国
体等全国規模の大会を開催するにふさわしい施設として活用
できるよう改修を行う。
 - ・今年度は利用団体等から意見を聴取し、平成 29 年度の漕艇場
改修設計に反映させる。

(3) 維持修繕を行っていく施設

- ・国民体育大会・全国障害者スポーツ大会での活用、競技力向上等のために、
必要な維持修繕を行う。
 - 長浜バイオ大学ドーム
 - 伊吹運動場
 - アイスアリーナ
 - 武道館
 - 彦根野球場
 - 柳が崎ヨットハーバー
 - 栗東体育館
 - ウカルちゃんアリーナ（現県立体育館）

(4) 施設の複合化の可能性を含め引き続き検討を行う施設

- スポーツ会館
- ライフル射撃場

(5) 引き続き検討を行う施設

- プール ・彦根総合運動場スイミングセンターの廃止に伴い、県として整備を検
討する。
 - ・市町が主体的にプールの整備を検討される場合は、その整備に対する
支援の可能性について検討する。